

# 戦 評

大会名 第65回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技

---

男子決勝

会場名： 奥州市総合体育館

---

主 審： 戸 羽 太 一

---

副 審： 田 中 哲

---

試合結果

一関修紅	2	$\left\{ \begin{array}{l} 25-21 \\ 25-16 \\ - \end{array} \right\}$	0	不来方
------	---	---	---	-----

---

戦 評 試合時間 時間 44分

---

昨年と同じカードとなった決勝戦。第1セット序盤、一関修紅3番笹川のサーブから不来方の

---

レセプションを崩しリードする。一方、不来方も堅実なディフェンスと巧みなコンビバレーで

---

一関修紅の大量リードを許さない。中盤、一関修紅はピンチサーバーとして起用した

---

7番遠藤の効果的なサーブから3番笹川のブロック、6番仲村のスパイクで一歩リード。

---

その後も一進一退の攻防の末、一関修紅の要所をしめる攻撃が勝利、先取する。

---

第2セットは、両者譲らぬ展開が続く。中盤、一関修紅4番西村のサーブからリードし

---

不来方を引き離しにかかるが、不来方も1番石ヶ森のバックアタックで食い下がる。

---

しかし、最後は高さのあるブロックと効果的なサーブで一関修紅が押し切り28年ぶり

---

7度目のインターハイへの切符を手にした。

---

※ 7～10行にまとめること。

戦評者： 小 原 勝 也

---

岩手県バレーボール協会 審判委員会